

エルサルバドル政治経済月報 (2021年12月分)

2021年12月
在エルサルバドル大使館

内政

1. ブケレ大統領の支持率に関する世論調査

12月15日付当地主要紙「ラ・プレンサ・グラフィカ」紙が発表した世論調査におけるブケレ大統領の支持率は、85.1%（とても支持する：48.6%+支持する：36.5%）であった。

2. 政党別支持率に関する世論調査

12月17日付当地主要紙「ラ・プレンサ・グラフィカ」紙が発表した世論調査における政党別支持率は、以下の通りであった。

- ・新思想党（NI、政権与党）：38.0%
- ・国民共和同盟（ARENA、最大野党。右派）：4.3%
- ・ファラブンド・マルティ民族解放戦線（FMLN、前与党。左派）：2.1%
- ・国民統合のための大連合（GANA）：1.6%
- ・いずれの政党にも親近感を抱かない：51.0%

3. 水資源一般法の可決

12月21日、当国国会は水資源一般法（Ley General de Recursos Hidricos）を可決した。同法により、エルサルバドル水道局（Autoridad Salvadoreña del Agua：ASA）が設立され、同水道局は対象となる機関に対し、水の利用許可を最大で15年間与えることが可能となった。同法によれば、コミュニティへ水を供給する非営利組織には使用料金が課される一方で、家庭での使用や上下水道公社（ANDA）には使用料金は適用されない旨記載されている。

外交

1. 米国によるブケレ政権高官への制裁の発表

12月8日、米国政府はオシリス・ルナ刑務所長官及びカルロス・マロキン総務省社会機構再構築局局長を犯罪組織との合意及び汚職を理由に、また、翌9日、カロリーナ・レシーノス内閣担当大統領補佐官を公共調達における汚職スキームの責任者であることを理由に、それぞれマグニツキー法（注：米国政府が人権侵害者とみなした者の米国内資産を凍結し、米国への入国を禁止する措置を行う法律）の対象者としたことを発表した。

2. 韓国による高度道路交通マスタープラン策定に係る資金供与

12月8日付当地主要紙「ディアリオ・エルサルバドル」紙は、韓国国際協力団（KOICA）が、サンサルバドル首都圏における高度道路交通マスタープランの策定に関し、590万ドルをエルサルバドル政府に対し無償供与した旨報じた。

3. エルサルバドルー中国商工会議所設立の合意

12月29日付当地「エル・ムンド」紙は、12月28日、アルバレス駐中国エルサルバドル大使と北京企業会議所の間で、エルサルバドルー中国商工会議所の設立が合意された旨報じた。これに関し、在エルサルバドル中国大使館は、自館のSNSにおいて、右商工会議所設立の合意が結ばれた旨認めるとともに、近いうちに商工会議所の施設がオープンする予定である旨明らかにした。

4. 中国による国立競技場の建設

12月30日、ブケレ大統領は自身のSNSにおいて、2022年に中国による無償協力案件として、国立競技場の建設が着工される旨を発表した。ブケレ大統領の発表によると、国立競技場はラ・リベルタ県アンティグオ・クスカトラン市の現在「ヘラルド・バリオス提督」軍事学校がある場所に建設されるとの由。

経済

1. ビットコインの価格下落とエルサルバドル政府の追加購入

(1) 12月3日から4日にかけて、ビットコインの価格は大幅な下落を見せ、一時1ビットコイン=42,000ドル付近を推移した。報道によれば、ビットコインの大幅な下落の一因として、新型コロナウイルス(COVID-19)の変異株「オミクロン株」の感染拡大によるグローバル経済への影響に対する懸念が挙げられており、同様に、ポルカドット、ソラナ、カルダノ、ドージコインや柴犬コインといった主要仮想通貨の価格は14%から22%の下落を記録した。12月3日、ブケレ大統領は自身のSNSにて、ビットコインの大幅な下落に乗じて150ビットコインを追加購入した旨を発表した。同大統領によると、購入時の価格は48,670ドルであり、当国政府は730万ドルをビットコインの購入に充てたと推定される。

(2) また、12月21日21時21分、ブケレ大統領は自身のSNSにて、当国政府が21ビットコインを追加購入した旨を発表した。購入時期について同大統領は、2021年12月21日(21/12/21)がカレンダー上(2と1が重なって)興味深い点を挙げ、さらには、「エルサルバドルの面積は2万1,000平方キロメートルである。偶然の一致だろうか。そうは思わない。今日、2021年最後の21番目の日を迎えている。」とツイートした。報道によれば、ブケレ大統領の奇妙な決定で実施された21ビットコインの購入総額は、103万4,416.68ドルに上るとされている。デジタル通貨に特化したニュースを提供するコインデスク(CoinDesk)によると、2021年12月21日21時21分におけるレートは、1ビットコイン=4万9,315.20ドルであった。

(3) これまでに当国政府は1,391ビットコインを購入しており、購入費用は総額で7,130万ドル以上になると見られる。

2. 基礎的食料品バスケット指数の上昇

(1) エルサルバドル統計調査総局(DIGESTYC)の発表によると、今般の世界的な物流危機と石油価格の高騰による輸送コストの上昇が要因となり、2021年10月の当国における都市部・農村部の基礎的食料品バスケット(当館注:平均的な家庭が最低限必要なカロリーを得るために必要な経費であり、肉、フランスパン、トルティージャ、コメ、油、果物類、乳、野菜が含まれる。)指数は、直近20年間において最も高い数値を記録した。

(2) 2021年10月における都市部の基礎的食料品バスケット指数は、212.55ドル(前月比プラス7.12ドル)であり、同1月と比べるとプラス13.31ドルとなった。一方で、農村部のバスケット指数は、153.55ドル(前月比プラス6.43ドル)であり、同1月と比べるとプラス11.87ドルとなった。また、2001年1月のバスケット指数は、都市部で128.40ドル、農村部で94.50ドルであり、直近20年間で都市部では84ドル、農村部では59ドル上昇した。

3. ラテンアメリカ・カリブ経済委員会(ECLAC)による当国の輸出状況

(1) 12月7日、ラテンアメリカ・カリブ経済委員会(ECLAC)は同地域の輸出状況に関するレポートを発表した。同レポートによると、2021年第1四半期におけるエルサルバドルの輸出額の伸び率は、パナマのプラス108.7%、ボリビアのプラス54.3%に次ぎ高く、プラス48.1%を記録した。また同地域全体では30.8%となり、前年同期比のマイナス15.9%を大きく上回る結果となった。

(2) ECLACは、輸出量の拡大以上に、2021年の同地域からの輸出増加は、主に鉱物、炭化水素(石油、天然ガスや石炭等)及び農産品の価格上昇によるものだと認識しており、加えて、港湾

ターミナルの混雑、コンテナ不足、海上及び河川での倉庫不足、これまでの供給元からの輸送の中断といった要素がロジスティクス危機の一部を招き、製品の価格を上昇させていると説明した。引き続き船荷代は上昇しており、海上コンテナの平均的な価格は 2019 年 6 月以降で 660%増 (10,361 ドル) である旨述べた。

(3) また ECLAC は、2021 年における中南米の輸出額の伸び率は、プラス 25%になる旨予測しており、前年比マイナス 10.5%を大きく上回り、また同伸び率は 18%が価格の上昇で 7%が輸出量の拡大で構成されている旨説明した。

(4) さらに ECLAC は、2021 年におけるエルサルバドルの輸出額の伸び率をプラス 31%と予測しており、同数値は中米諸国の中で最も高い数値である。

(5) その他の中米諸国における 2021 年の輸出額の伸び率は以下のとおり。

ア ホンジュラス：プラス 30%

イ パナマ：プラス 25%

ウ コスタリカ：プラス 25%

エ ベリーズ：プラス 23%

オ ニカラグア：プラス 22%

カ グアテマラ：プラス 22%

4. 観光省における 2021 年の観光収入予測

(1) 12 月 21 日、エルサルバドル観光省は、2021 年における観光収入が 14 億ドルを上回る旨発表した。当初、本年の観光収入を 8 億ドルと見込んでいたが、モレナ・バルデス観光大臣は、2021 年末までに 130 万人の観光客が訪れる旨予測しており、右はパンデミックに対する効果的な措置やサーフィンの世界大会といったイベントによるものだと指摘した。

(2) 在外エルサルバドル人がクリスマス及び年末を過ごすために本国へ帰国することから、当国移民局は 2021 年 12 月 15 日から 2022 年 1 月 2 日までの間にエルサルバドル国際空港のみで 35 万人の人々が往来 (前年同期比 90%増) する旨予測し、エルサルバドル観光協会のアギナダ会長は、2021 年終わりまでに国内旅行者数は 920 万人、また 2 億 9,500 万ドルの観光収入が見込まれる旨述べた。

(3) 欧州の国々がオミクロン株の拡大を防ぐために新たな規制を敷いている中、エルサルバドル観光省は 2022 年の観光動向をポジティブに捉えており、観光客数を 180 万人、また 16 億ドルの観光収入を見込んでいる。同様に、国内旅行者数を 950 万人、そして 3 億 1,300 万ドルの観光収入を予測している。

5. 2022 年国家予算の可決

12 月 23 日付当地主要各紙は、12 月 22 日に当国国会が賛成 64 票で 2022 年国家予算案を可決した旨報じており、概要は以下のとおり。

(1) 予算額は 7,967,731,990 ドル (前年比 7.3%増) となり、本年 9 月 30 日にセラヤ財務大臣が当国国会に提出した予算案から大きな修正点は見られなかった。

(2) 2022 年国家予算の主な内訳は以下のとおり (括弧内の数値は当国国会に提出された予算案からの増減)。

ア 立法府：57,600,000 ドル (0 ドル)

イ 司法府：394,009,535 ドル (プラス 23,413,810 ドル)

ウ 大統領府：156,023,353 ドル (プラス 125,000 ドル)

エ 財務省：90,365,914 ドル (0 ドル)

オ 外務省：48,108,835 ドル (0 ドル)

カ 国防省：256,696,806 ドル (0 ドル)

キ 総務省：196,221,389 ドル (マイナス 253,000 ドル)

ク 司法・公共治安省：637,040,655 ドル (プラス 3,667,915 ドル)

ケ 教育省：1,472,227,566 ドル (プラス 1,750,000 ドル)

コ 保健省：1,085,959,209 ドル (プラス 2,665,430 ドル)

サ 労働省 : 18,488,353 ドル (0 ドル)
シ 文科省 : 29,498,064 ドル (プラス 615,000 ドル)
ス 住宅省 : 17,915,370 ドル (プラス 30,000 ドル)
セ 地方開発省 : 56,687,694 ドル (プラス 41,802,718 ドル)
ソ 経済省 : 139,665,955 ドル (0 ドル)
タ 農牧省 : 77,182,769 ドル (プラス 70,000 ドル)
チ 公共事業省 : 332,259,194 ドル (プラス 144,250 ドル)
ツ 環境省 : 13,088,257 ドル (0 ドル)
テ 観光省 : 21,834,882 ドル (0 ドル)
ト 検察庁 : 113,394,344 ドル (0 ドル)
ナ 司法局 : 35,389,436 ドル (0 ドル)
ニ 人権擁護局 : 12,421,418 ドル (0 ドル)
ヌ 会計検査院 : 48,709,856 ドル (0 ドル)
ネ 選挙管理委員会 : 18,417,746 ドル (0 ドル)
ノ 市民サービス委員会 : 1,020,475 ドル (0 ドル)
ハ 行政倫理裁判所 : 3,193,609 ドル (0 ドル)
ヒ 公共情報公開庁 : 2,137,368 ドル (0 ドル)
フ 国立司法協議会 : 7,349,473 ドル (0 ドル)
ヘ 国債 : 1,430,603,640 ドル (0 ドル)
ホ その他 : 1,194,220,825 ドル (マイナス 74,301,123 ドル)

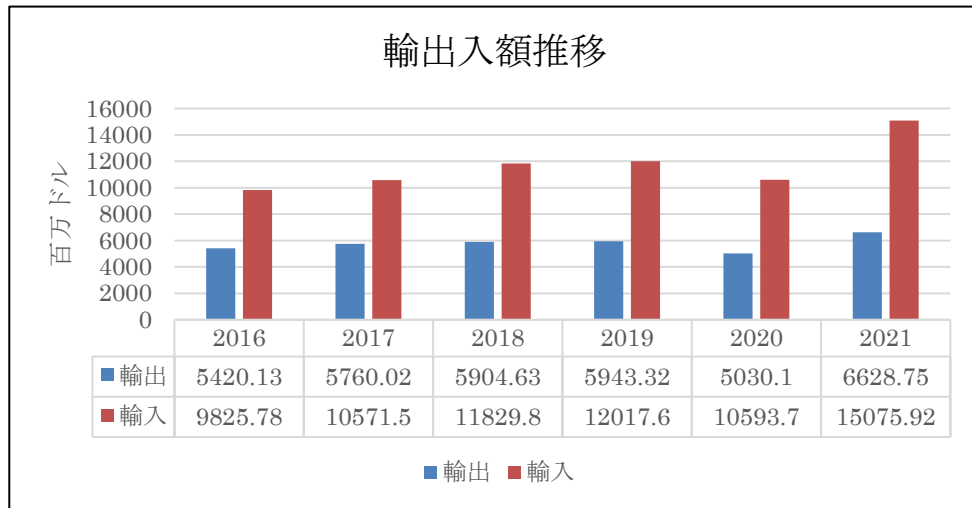
(3) 解体されることとなった独立行政法人地方社会開発投資基金 (FISDL) へ既に割り当てられていた 81,466,348 ドルのうち、35,851,465 ドルが追加で地方自治体公共事業局 (DOM)、3,667,915 ドルが司法・公共治安省、41,802,718 ドルが地方開発省、144,250 ドルが上下水道公社に割り当てられることとなった。また、2021 年 9 月 30 日以降議論されてきた国家予算の一部をエルサルバドルに関連する非政府組織 (NGO) 及び財団に割り当てる点に関し、総額 5,272,430 ドルが少なくとも 30 以上の関連機関に割り当てられることとなった。

(4) 司法府への予算割当増加は、当国国会が、60 歳以上、または、30 年の勤務歴をもつ判事、60 歳以上の検察官は即座に退職しなければならないとする司法専門職法の改正を可決したことで生じた対象退職者への支援金とされ、また、2022 年国家予算で大きな割合を占める保健分野及び教育分野には、追加割当が行われ、その他には、司法・公共治安省、公共事業省、文化省や住宅省等が予算増加の対象となった。

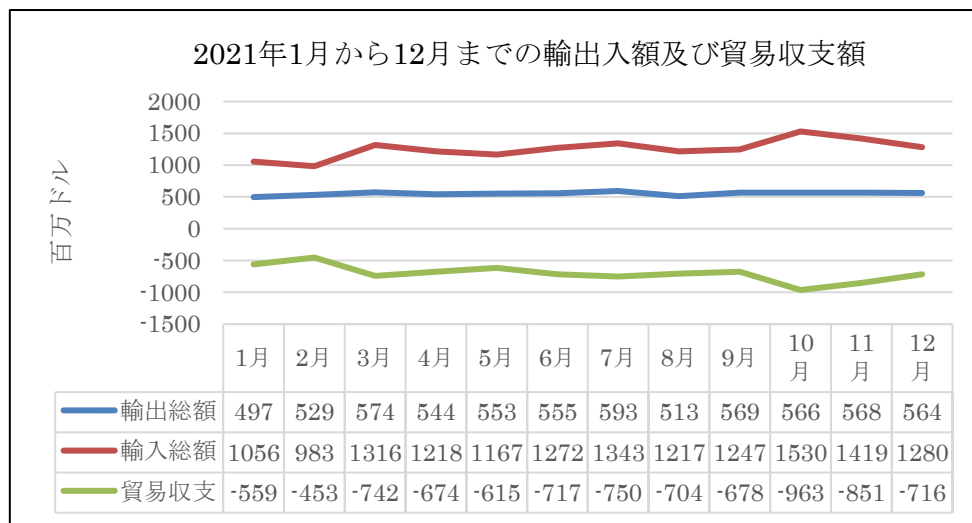
(5) また、FISDL の解体に伴い、地方開発省及び DOM が「エルサルバドル貧困撲滅プログラム」(el Programa Hacia la Erradicacion de la Pobreza en El Salvador) を担当することとなり、同プログラムに割り当てられた予算は 40,954,373 ドル (前年比マイナス 2,714,162 ドル) となった。同プログラムを構成する 4 項目のうち 2 項目「教育及び保健の支援」(前年比マイナス 565,420 ドル) と「高齢者への年金及び障がい者への支援」(前年比マイナス 253,417 ドル) がそれぞれ予算削減となった。さらには DOM が担当する 1 項目「社会経済インフラ整備」で、2,803,115 ドルの予算カットとなり、同項目下において、インフラ整備を進める地域コミュニティに影響を与える可能性が指摘される。

6. 貿易総額

・2021 年の輸出総額は 66 億 2,880 万ドル (前年比 31.8%増)。輸入総額は 150 億 7,592 万ドル (前年比 47.1%増) となった。



(エルサルバドル中銀データをもとに作成)

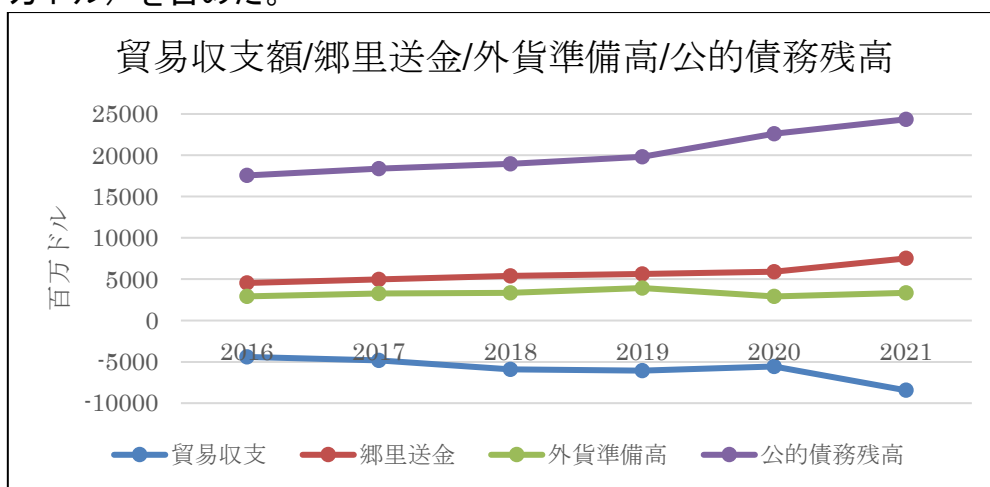


(エルサルバドル中銀データをもとに作成)

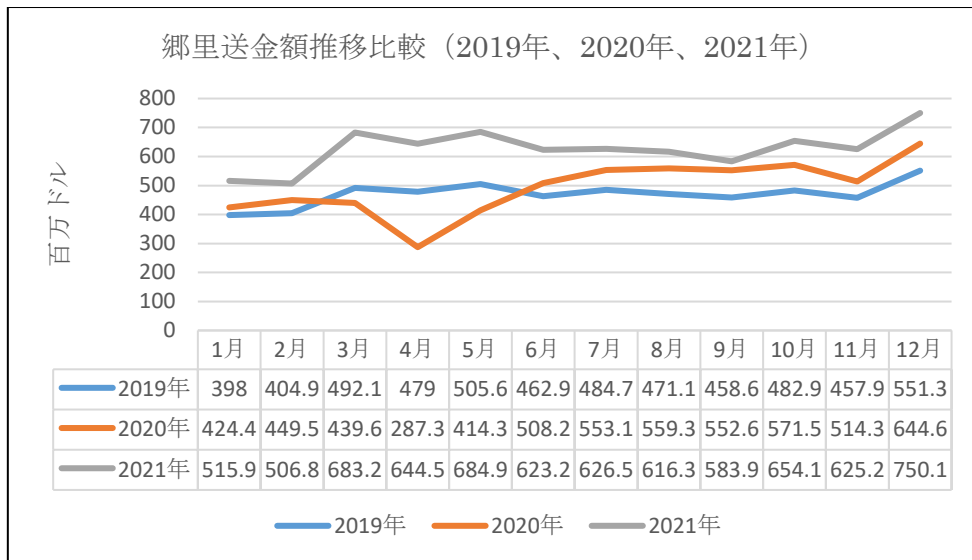
7. 貿易収支額・郷里送金・外貨準備高・公的債務残高

・ 2021 年度の貿易収支額はマイナス 84 億 4,720 万ドルとなり、前年より赤字額が 28 億 8.357 万ドル拡大した。

・ 2021 年の郷里送金額は 75 億 1,710 万ドルとなった。そのうち米国からの送金は全体の 94.9% (71 億 3,050 万ドル) を占めた。



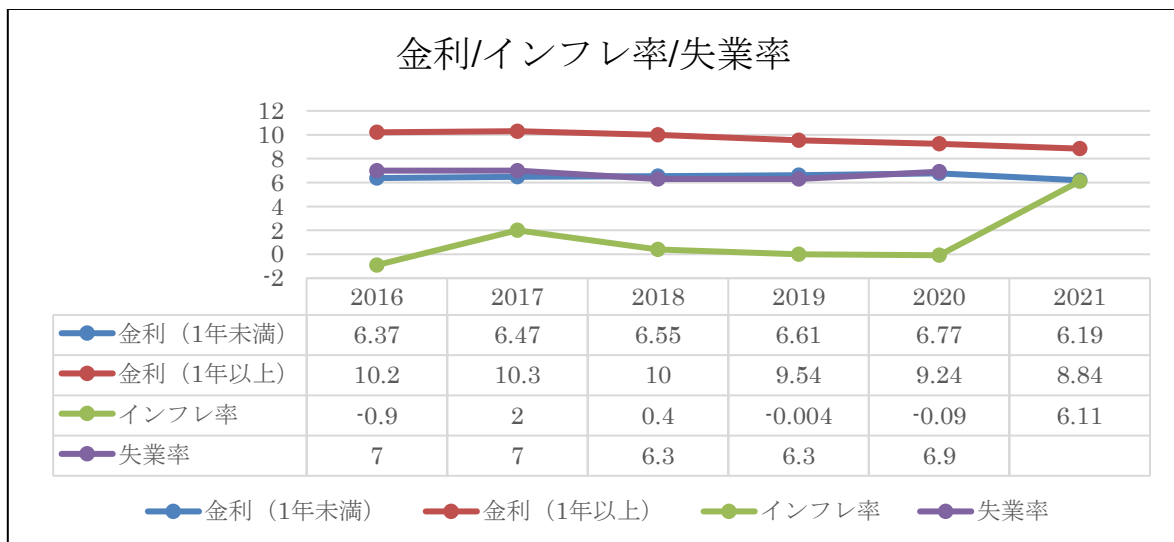
(エルサルバドル中銀データをもとに作成)



（エルサルバドル中銀データをもとに作成）

8. 金利・インフレ率

・2021年のインフレ率はプラス6.11%であった。また2020年のインフレ率はマイナス0.09%であった。2020年の失業率は6.9%であった。



（エルサルバドル中銀データをもとに作成）

治安

1. 当地主要紙による治安に対するアンケート調査

（1）当地主要紙「ラ・プレンサ・グラフィカ」紙は、11月24日から29日までの間、全国1,520名を対象として実施されたエルサルバドルの治安に関するアンケート結果として、直近3か月間で犯罪被害を受けた世帯の数は、全体の7%となり、2021年8月の前回調査に比べて1.5%増加したことを報じた。

（2）アンケート結果の内容※括弧内は前回調査（2021年8月）比

ア 直近の3か月間で家族の誰かが犯罪の被害者になったか？

「はい」7.0%（1.5%増）

イ 被害状況

被害者の大半は、金銭目的の63.1%で、公道上やバス乗車中での発生が最も多かった。なお、被害者のうち警察に被害届の提出を行った人は、全体の56.8%と、アンケート調査開始以降で最も高い数値となった。

ウ 被害者は誰か

「本人」2.1% (0.6%増)、「家族」4.9% (1.0%増)

エ 犯罪の種類

- (ア) 金銭関係 63.1% (9.3%減)
- (イ) 命に関わる犯罪 18.0% (1.9%減)
- (ウ) その他 12.6% (前回調査結果に掲載無し)
- (エ) 未回答 6.3% (前回調査結果に掲載無し)
- (オ) 性犯罪 0% (2.1%減)

オ 被害届提出の有無

「提出」56.8% (11.9%増)、「未提出」38.7% (25.7%減)

カ 被害届未提出の理由

- (ア) 警察は何もしない 31.3%
- (イ) その他 29.2%
- (ウ) 恐怖 14.6% (恐怖の対象は不明)
- (エ) 機会がなかった 12.5%
- (オ) 未回答 12.5%

キ 治安に対する印象

- (ア) バス車内を危険と感じる 48.3% (5.4%増)
- (イ) 市場を危険と感じる 33.0% (7.7%減)
- (ウ) 市中心部を危険と感じる 29.3% (2.0%減)
- (エ) 公園を危険と感じる 14.7% (11.4%減)
- (オ) 住宅地を危険と感じる 10.3% (0.4%減)

(3) その他

ア バス車内、市場、市中心部、公園及び自宅における治安に対する印象は、5年前より不安が薄れ始め、2019年のブケレ大統領就任以降にその傾向が強まった。今回のアンケート調査では、バス車内を危険と感じると回答した人が、前回8月のアンケート結果を上回ったが、2019年以前の回答と比較した場合、低い数値を維持している。各自治体の市場や中心部等、多くのエルサルバドル人が訪問する場所においても、同様の傾向が見られる。

イ 今回の調査結果では、前回実施した調査結果と比較して、治安に対する不安が高まったことをしているが、昨年までの調査結果と比較すると低い状態を維持している。治安の改善は、国民が現政権に期待する主要な目標のひとつである。

2. エルサルバドル海軍による過去最大量の麻薬の押収

- (1) ブケレ大統領は、12月27日、エルサルバドル海軍により、犯罪地域コントロール計画開始以来、最大量となる4.1トン(4,156キロ)、市場価格103.9百万ドル(2,050ビットコイン)相当のコカインが押収された旨発表した。
- (2) ブケレ大統領は、コカインは、2隻のLPV艇(※当館注：麻薬の密輸に特化して製造された低乾舷船)に積載され、アカフトラ沖の751km及び796km地点を航行中、エルサルバドル海軍艦艇により拿捕され、麻薬パッケージの押収と共に、コロンビア人5名及びエクアドル人2名の合計7名が逮捕された旨説明した。
- (3) ブケレ政権下で、少なくとも39名の外国人が逮捕され、合計で1千名以上の容疑者に対して違法薬物に関連する犯罪の司法手続きが行われることになる。
- (4) メリーノ国防大臣は、今年既に165.7百万ドル相当のコカインを押収しているが、今回の押収により合計で269百万ドル相当の押収となり、70名以上もの麻薬密売人の起訴を行った旨述べた。また、ビジャトロ司法・公共治安大臣は、今回の押収により国際麻薬組織に対して大きな打撃を与えた、我々は、麻薬との戦いのため休み無く働き続ける予定であり、今回の押収は、エルサルバドル海軍が、麻薬組織との戦いにおいてこの地域でのリーダーであることを証明した旨強調した。
- (5) 2021年中のコカインの押収量は、合計で11.7トン(市場価格273.89百万ドル相当)に

上り、2019年の1.33百万ドル、2020年の47.93百万ドルを超える

【観光地等における危険度レベル】

レベル1: 十分注意区域	レベル2: 不要不急の渡航中止区域
国立ダビッドJ・グスマン人類学博物館(MUNA)	サンサルバドル旧市街
ティン・マリン児童博物館	平生三郎公園
エルサルバドル美術館(MARTE)	プエルタ・デル・ディアブロ
プレシデンテ劇場	
サンサルバドル近郊のゴルフ場	
ベンゴア球場	
サンサルバドル市国立民芸品博物館	
クスカトラン・スタジアム	
サンサルバドル火山	
カフェタロン・フットサルコート	
ラ・リベルタ県のビーチ	
イロパンゴ湖	
サンタテクラ旧市街	
コアテペケ湖	
セロベルデ自然公園	
エル・ピタル山	
ラ・パルマ市	
サンタテレサ温泉	
ステット旧市街	
サンアンドレス遺跡	
タスマル遺跡	
カサブランカ遺跡	
サンタアナ旧市街	
オロメガ湖	
エル・ホコタル湖	
サンミゲル市	
オロクイルタ市	

	窃盜	強盜	傷害	殺人	恐喝	車両盗難	車両強盜	強姦	交通事故死	配送車盗難強盜	誘拐
2021年11月	585	309	306	124	149	67	30	189	104	5	0
2021年12月	605	309	347	88	143	86	20	172	148	0	1

